

体チーム 健やかな体の育成を目指して

☆体チームでは、安心・安全な学校づくりと子ども達の体力の向上を目指して取り組みを行っています。
平成30年度の取り組みの一部を紹介します。

◇救急救命講習会 【平成30年5月8日（火）】

・中部徳洲会病院、地域連携室 師長 曾根史郎先生を講師に
迎えて救急救命講習会を行いました。

① 一次救命処置法～AEDを用いて～

心配蘇生法やAEDを実技で練習しました。心肺蘇生では、連続性が大切であること、早い段階でAEDを使用し、救急車をただ待つのではなく「行動すること」を確認しました。

② 食物アレルギーとエピペンの使用方法

食物アレルギーについて学んだあと、実際にエピペンを持って、打つ練習を行いました。

救急救命は、一刻を争う中、勇気を持って行うことが大切であることを学びました。



◇水泳学習・皆泳指導 【6月～10月】

皆泳指導員に講師を依頼し指導を行いました。また、泳力毎にチーム分けをし、担任と皆泳指導員とに分かれ、少人数で個々の段階に応じた指導を行いました。

(けのび、ふし浮きができる児童は皆泳指導員による専門的な指導をしてもらいました。)

専門的な指導により、泳げるようになったり、泳力を伸ばしたりすることができる児童が増えました。



◇大山小学校の各校一運動「なわとび」 【年間を通して】

大山小学校の各校一運動を「なわとび」と位置付けて取り組んでいます。

低学年（1・2・3学年）、高学年（4・5・6学年）で共通のなわとびカードを作成し、学年毎に目標を設定して実施しています。新しい技に挑戦してできるようになった子や、ひっかからずたくさんの回数を跳べるようになった子もいます。

体育の授業だけでなく、休み時間に練習を頑張る子ども達の姿もたくさん見られました。



◇時間走の取り組み 【3学期】

3学期は、学年ごとに目標時間を設定して時間走に取り組んでいます。持久走のように距離を決めて走るのではなく、設定された時間の間、自分のペースで走り続けるという活動です。

他人との競争ではなく、自分の記録をいかに伸ばすかということを目指しています。

子ども達からは、「キツイ」という声も挙がりますが、時間走を通して体力の向上と併せて、忍耐力や克己心も育みたいと思っています。

